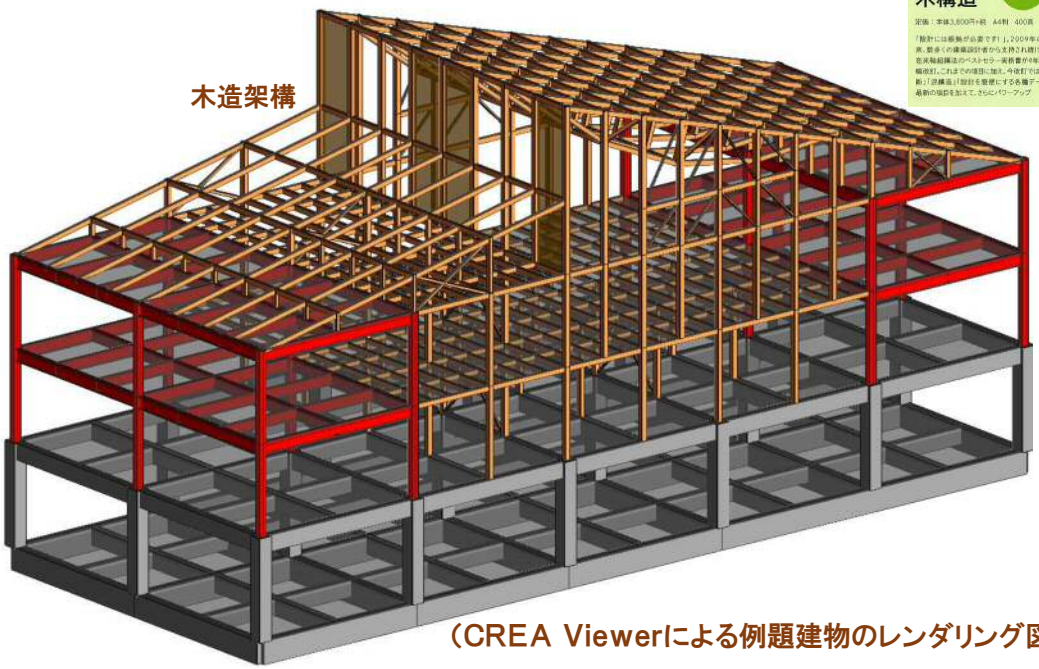
＜中大規模木造混構造セミナー＞

＜講演講師 山辺豊彦氏からのメッセージ＞

最近、中大規模木造に関する動きが加速しているように感じます。
一方で木材分野、建築分野、発注体制等、各分野への課題も指摘されている状況です。
このような環境の中で、架構計画において木質材料とコンクリートあるいは鉄との混構造化は“適材適所”という点からも増々多く採用されていくことが容易に考えられ、今回の講演テーマはタイムリーなテーマと感じています。
今回の講演のために、中大規模木造混構造の例題建物を準備しました。下図がそのレンダリング図です。木造とＲＣ造の立面混構造、木造とＳ造との平面混構造、木造張弦梁、トラス梁、吹抜け柱、など様々な要素が盛り沢山です。解析には『SEIN La CREA Premium木造』を利用しました。その解析結果を踏まえ、構造設計における留意点について解説いたします。
今回の講演を機に「木質材料を活用した構造設計にチャレンジしたい」という構造設計者が一人でも増えることを心から願っております。

● 略歴
1946　石川県生まれ
1969　法政大学工学部建設工学科建築専攻卒業　青木繁研究室 入所
1978　山辺構造設計事務所 設立
1982 ～ 1997
　　法政大学工学部建築学科 非常勤講師
2006 ～ 2008
　　千葉大学工学部建築学科 非常勤講師

・一社）日本建築構造技術者協会 関東甲信越支部 東京サテライト 顧問
・一社）住宅医協会 代表理事
・日本構造家倶楽部 理事



（CREA Viewerによる例題建物のレンダリング図）

SEIN La CREA Premium木造

主な特徴
- SEIN La CREA Premiumの木質構造対応オプションプログラム
- 木造とRC造あるいはS造などとの木造混構造建物の一貫構造計算が可能
- 構造計算ルート1およびルート2の計算に対応
- 存在壁量計算、許容応力度チェック、接合部チェックが可能
- トラス、方杖、張弦梁など複雑な架構の立体解析が可能

＜株式会社　NTTファシリティーズ総合研究所＞

SIRBIM

主な特徴
- 建築構造図／躯体図作図・設計数量算出ソフト
- 任意形状（連層耐震壁、偏心ブレース、スロープ、スキップフロアなど）対応の一貫構造計算ソフトからデータインポート（SEIN、SS7 など）
- フカシ筋の入力と設計数量算出
- ST-Bridgeファイルのインポート／エキスポートにより、BIMソフトとの連携が可能

＜株式会社ソフトウエアセンター＞